

12/24  
県福

# 「子ども食堂」500カ所超

## 支援団体調査 全国、昨年より増加

子どもに無料や低額で食事を提供する「子ども食堂」が全国で少なくとも五千八百六十八カ所となったこと

コロナウイルス感染拡大の影響で休止したケースも多いが、弁当や食料の配布や宅配に切り替えるなどして支援を続けているケースも珍しくない。

調査はNPO法人「全国子ども食堂支援センター・むすびえ」（東京、湯浅誠理事長）が十一月に実施。把握できた数を公表した。

都道府県別では多い順に東京六百七十七カ所、神奈川四百十八カ所、大阪三百五十七カ所。少ないのは島根十八カ所、富山二十二カ所、秋田二十六カ所の順だった。中部は愛知百四十五カ所、岐阜四十カ所、三重五十四カ所、長野百五十五カ所、福井三十三カ所、滋賀百四十カ所。むすびえは、小学校区ごとに一カ所以上の開設が望ましいとしている。独自の基準で比較

すると、沖縄、滋賀、鳥取、東京の四都県は、地域全体にバランス良く広がっている。

新型コロナウイルスの感染防止対策が課題となっており、子ども食堂の運営者が安全点検に使えるチェックシートを作成し、活用を呼び掛けた。